

いさとSC 男子バスケットボールチーム 要綱

<チーム方針>

1. バスケットを通じて社会性(挨拶・礼儀)、協調性(思いやり)を向
2. 将来に繋がる基本、基礎技術の習得と理論、理屈の理解

<チーム目標>

県大会出場

<指導方針>

1. 挨拶を大きい声で行う 練習中も大きい声を出す
 - ・チームスポーツにおいてコミュニケーションの道具は声
 - ・自分の意思をチームメイトに声で伝える
 - ⇒社会(集団)、チームメイトと連携、コミュニケーションが図れる
2. マナー良くルールに従って行動
 - ・時間前行動
 - ・率先行動(人任せにしない)
 - ・トイレのスリッパ履き替え 等
 - ⇒社会(集団)にはルールがある事を理解させる
3. 練習に真面目に取り組む
 - ・試合で自分の力を試し課題を明確化 練習で課題解決
 - ⇒考える力、粘り強く頑張る力を養う

・この時期の子供に肩書き(例:全国出場)は必要ない
 ・肩書きが必要なのは中3から(内申点・進学手段)
 ⇒その為の準備期間の位置付け
 ※応用はジュニアクラブにて指導します

将来社会で活躍できる人材をバスケットを通じて育成

楽しい、つらい、苦しい、悲しい、頑張る、努力する、伝える
 相手を思いやる等の数えきれない沢山の経験をバスケットを通じて体現する事で情緒豊かな人材を育成

将来日本代表で活躍できる選手

私達もバスケット経験者のはしぐれです
 日本のバスケットの育成と強化に貢献したい

<信頼できるバスケット選手・人間像>

1. まずは指導方針を理解、守れる子は1人の人間として信頼します
2. ゲーム中、練習中に賞賛されるべきはディフェンス(以降DEF)を頑張る選手 嫌なつらい事を一生懸命頑張れる人です
 シュートを入れる目的に対し手段(プロセス)を頑張る子を評価します
 特に評価するパフォーマンス

①ルーズボールに頭から飛び込める	} チームの為に体を張ったプレイ 勇気が必要な行動を評価
②オフェンス(以降OFE)の突進に対しコースに立てる	
3. ゲーム中、練習中に感謝の心を理解し表現できる子・・・手段(プロセス)を頑張る人が居てこそそのシュートシュートを決めるにはチーム全員でDEFを頑張るボールを奪い、チームメイトからのアシスト(パス、スクリーン、カッティング)が必要

上記3要件を満たさない選手は試合出場、ベンチメンバーには入れませんが、満たす子にはいくらでもチャンスを与えます

<その他>

- ・社会や学校は競争社会です。いさとミニはゆとり教育とは無縁です。競争でユニホームを奪い試合出場を目指してください
- ・カップ戦(順位を決め、表彰がある試合)は日頃の練習成果を発揮し成果が結果(順位)として明確になる試合です
 勝負にはこだわる事も時には必要です。上記要件、方針を持ち合わせた選手がチームの力となりますので、都度スタッフによる選考を行い15人未満で試合に臨みます
 県外が多くなり時間、金銭負担から試合に出場できそうにない選手は連れていけないことを御理解ください
- ・交歓会は基本全員参加とします。勝敗はもとより日頃頑張った選手にチャンスを与える場とします
- ・8月サーラ杯以降は県大会出場を目指し10月末の西三河大会に向け仕上げの時期に入りますので
 以降の交歓会、カップ戦はメンバーを選抜し参加します事を御理解下さい
- ・父兄は時間の許す限り普通の練習を見てあげてください。指導者任せではなく一緒に子供、選手を育成しましょう
- ・いさと男子は育成重視です。練習に重きを置き対外試合数は他チームと比較しても遠征、試合回数共少ない実状です
 貴重な交歓会、カップ戦の参加には御理解、御協力をよろしくお願ひします

15年実績 ある県内チームF 年間193戦(毎週土日試合) 県外遠征29日数(3日/月の県外遠征)
 ある県内チームI 年間162戦(毎週土日試合) 県外遠征30日数(3日/月の県外遠征)
 いさと男子 年間76戦 県外14日数(1日/月の県外遠征)

<いさとミニ交流チーム>

★下記チームのお誘いは最優先とし参加を前提で年間計画を組んでいます

県外	県内
中津川ダンク(岐阜県中津川市) ダンク杯(初夏)他	東海ミニ(東海市) 東海カップ(9月)
水口ミニ(滋賀県水口市) スマイルカップ(秋頃)	豊田強化ミニ(豊田市)
敦賀FBミニ(福井県敦賀市) きらめきカップ(6月)他	西尾ミニ(西尾市)
神戸ミニ(岐阜県神戸町) サマーキャンプ(8月)	名古屋EASTミニ(名古屋市) 卒魂(3月)他
国高ミニ(福井県福井市) 国高杯	カクタスミニ(春日井市) グリーンカップ(9月)
REDデーモン(岐阜県可児市) デーモンカップ(2月)	JBCミニ(春日井市) ジャリンコカップ(夏頃)他
舞鶴ミニ(京都府) 赤レンガカップ(8月)	交歓会多数あります
守山みなみ(滋賀県守山市) ほたるカップ(5月)	森東ミニ(名古屋市)
長小キング(滋賀県長浜市)	美川MBCミニ(岡崎市)
久居ミニ(三重県久居市)	ライジングミニ(知多市)

<2017年度チームスタッフ>

(代表・監督) 渡辺 いさとミニ、ISCジュニアクラブ責任者
 (ヘッドコーチ) 日置
 (アシスタントコーチ) 伊東 日置不在時のヘッドコーチ代行者
 桐畑(母)
 岩附 ジュニア男子アシスタントコーチをメイン ミニはサポート